

東北大学の英作文は二箇所の下線部和文英訳で固定されているが、下線部、特に(B)の意味を正確に理解して、適切な英語に訳すためには、下線部以外にも目を通す必要がある。ただし、入試で確実に得点するという観点からすると、文章全体の英訳を提示する必要はないように思われる。したがって、下線部以外の英訳は省きます。

## 2011年 前期

次の文章を読み、下線部(A)，(B)を英語に訳しなさい。

(A) アルキメデスは風呂の中で浮力の原理が頭の中にひらめいた瞬間、「ユーレカ」(「わかった!」)と叫んで風呂から飛び出し、裸のまま街を走ったという。何かを探していれば、必ずそのうちこの「ユーレカ」の瞬間がやってくる。「ユーレカ」は快楽である。おそらく人間が味わうことができる快楽のうちで、最も上質、かつ最も深い快楽の一つだろう。誰でも小さいうちからこの快楽を少しずつ体験して覚えていく。程度の差こそあれ、「ユーレカ」欲求は、あらゆる人生過程においてあらわれる。「ユーレカ」欲求は、人間の最も本能的、本質的欲求の一つなのであろう。(B) しばしばそれは、他の欲求を圧倒するくらいの力を持つ。メシを食うのを忘れ、デートの約束を忘れるほど本を読みふけた経験を持つ人は少なくないだろう。

(立花隆『知のソフトウェア』より一部変更)

注 \*アルキメデス Archimedes \*浮力の原理 the principle of buoyancy

\*ユーレカ eureka

[阿佐谷英語塾・解答例]

- \* (B) 「それは」 = 「「ユーレカ」欲求は」。下線部間の「「ユーレカ」は快楽である」という記述からすると、「欲求」 = 「欲望」と考えられる。
- \* (B) 「デートの約束を忘れる」 = 「異性とのデートの約束を忘れる」。「デートの約束を忘れる」 = 「デートをするのを忘れる/デートに出かけるのを忘れる」, 「デートの約束を破る」

(A) It is said that the moment the principle of buoyancy flashed into his head in the bath, Archimedes shouted(,) "Eureka," jumped out of the bathtub, and ran through the city streets completely naked.

(B) The desire of "eureka" often has such a strong power as overwhelms other desires. Probably, not a few people have the experience of getting so absorbed in reading (a book) as to forget to have a meal or go (out) on a date with your boyfriend or girlfriend.

[阿佐谷英語塾・別解答例]

(A) It is said that the moment he suddenly came up with the principle of buoyancy in the bath, Archimedes, crying "Eureka," jumped out of the bathtub and ran out into the city streets without putting on anything.

(B) The appetite for "eureka" often (can) have an overwhelming power over other appetites. Not a few people must have an experience of being (totally) engaged in reading and so skipping a meal or breaking a date with your boyfriend or girlfriend.

- \*with your boyfriend or girlfriend を省いた場合、得点にどう影響するかわからないが、少なくとも、省かないことによる減点はないだろう。

## 2012年 前期

次の文章を読み、下線部 (A), (B) を英語に訳しなさい。

通訳をする場合、とくに逐次通訳の場合は、通訳者の要約能力が欠かせない。(A) もちろん、勝手に短くしたり省略したりなど編集することは許されないが、発言をひたすらすべて訳せばよいからといえば、そうではない。だらだらと長いだけで、かえってわかりにくい結果になる。理想的には、通訳者自身が内容を十分に理解したうえで自分なりに分析し、対象言語の論理構成にある程度合わせる形で要領よく、かつ過不足なく提示することである。

それがうまくいくと、通訳を通して聞いたことを忘れるくらい、スムーズに相手の話を理解できる。(B) 通訳者にその能力が欠けていると、たしかに訳してはいるのだが、意味不明だったり、発言者がいったい何をいいたいのかわからなかったりする。

(鳥飼久玖美子『歴史を変えた誤訳』より)

[阿佐谷英語塾・解答例]

- \* 日本語間で通訳する能力、つまり相当な和文和訳の力が必要である。これが苦手な人にはかなりの難問。「勝手に短くしたり省略したり」しないと「意味不明だったり、発言者[筆者]がいったい何を言いたいのかわからなかったりする」からである。
  - \* (B) 「その能力」を具体的に訳すと、前の段落にある「通訳者自身が内容を十分に理解したうえで自分なりに分析し、対象言語の論理構成にある程度合わせる形で要領よく、かつ過不足なく提示する」能力ということになる。this ability か the ability to do this くらいで済ませることになる。
  - \* (B) 「意味不明だったり」と「発言者がいったい何をいいたいのかわからなかったりする」の主語をどうするか。相当に難しい。
  - \* (B) 「何を言いたいのか」 what one says と what one means の区別は基本。
- (A) Of course, interpreters cannot edit/change what speakers say by shortening it or omitting some parts (of it) freely/as they like. However, it is also inappropriate to translate (word for word) everything they say.
- (B) If interpreters lack this ability, though they indeed translate, what they interpret makes no sense, or listeners cannot (at all) understand what speakers actually/truly mean.
- \* 人を表す名詞にはすべて無冠詞複数形を用いたが、特定 or 不特定を問わず使える「the+単数形」も可。その場合 they を he or she にするほうが望ましいが、he だけでも she だけでも減点はされない。

## 2013年 前期

次の文章を読み、下線部 (A)，(B) を英語に訳しなさい。

インターネットで欲しい情報はすぐにどこにいても手に入る。(A) 二百年以上の歴史を持つ有名な英国の百科事典が、もう新版を出さなくなったのもインターネットの時代になったからだと聞いている。

そこから出てくる一つの結論は、書物の時代が終わったのではないかという危惧(きぐ)である。報道などでも盛んに流布され、活字文化の未来予測は相当暗いと騒がれている。

情報はインターネットでよいのに、なぜ、私は書物をこれほど買うのか。どうして高価な古書まで買うのか。(B) それは書物から得るものが単に情報だけではないからだ。書物はインターネット上の情報が与えることのできない「楽しさ」を与えてくれるのである。それは古い装幀(そうてい)や世紀を隔てた匂いなどなど...

インターネットの情報と、読書から得る知識とは本質的に違うのではないだろうか。その違いを比喻(ひゆ)で表現したら、食物とサプリメントの関係になるのではないだろうか。

(渡辺昇一『知的余生の方法』より一部変更)

[阿佐谷英語塾・解答例]

\* (A) 「もう新版を出さなくなったのも」を「もう新版を出さなくなったのは」と一文字変えれば、お馴染みの構文で書ける。「百科辞典」は書けないかもしれない。  
→ dictionary 「新版を出す」→ renew the dictionary あるいは publish a new dictionary

\* (B) 「それは ... ではないからだ」← 「それは ... だからだ」も定型的な表現を用いて書ける。

(A) I hear that it is because the age of the Internet has come that a famous British encyclopedia, with a history of more than two hundred years, has stopped publishing a new edition.

(B) That is because what I get from books is not just information. They can give us "pleasure" that the information on the Internet cannot give us.

[阿佐谷英語塾・別解答例]

(A) I hear a well-known British encyclopedia, with more than two hundred years of history, no longer publishes new editions because the Internet age has arrived.

(B) The reason is that I can get more than information from books. They can give us "pleasure" we cannot get from the information on the Internet.

\* この年度は比較的平易である。受験生としては、上記の解答例くらい書ければ十分と思われるが、英語表現としてやや「しまり」がない。参考のため、日本語文全体の内容を圧縮してみる。

We can get information immediately from the Internet. The arrival of the Internet age has stopped a legendary British encyclopedia from publishing a new edition. Meanwhile, I have not ceased purchasing books because they can give us "pleasure" unavailable on the Internet. Knowledge obtained through reading is fundamentally different from information available from the Web.

(55 words)

## 2014年 前期

次の文章を読み、下線部(A)，(B)を英語に訳しなさい。

(A) 日本語の作家になる前に、ぼくはアメリカで日本文学を研究していた。日本語の書き手になる前に、まず日本語の読み手だった。そして読んだ日本語で感動を覚えると、それを英語に翻訳することもあった。

現代から始まって、そこから時代をさかのぼり、古い日本文学も、少しずつ、読めるようになった。そしていつの間にか万葉集にたどりついた。

万葉集にたどりついたとき、「古い日本語」というよりも、「とても新しい文学」に出会ったという不思議な感じがした。

(中略)

ある時点から、その万葉集を少しずつ、英訳するようになった。

ニュージャージーやカリフォルニアの風景の中にいながら、ぼくは奈良の京(みやこ)と、飛鳥の山々と、筑紫への海路と、駿河の国を歌ったことばを、英語の詩として書きはじめた。七世紀末の日本語を、二十世紀末の英語に、書き写したみた。北米大陸の大学の図書館にとじこもり、はじめて文学に結晶した時代の島国のことばを、とりつかれたように読みふけり、まるで奈良の大寺院の写経生のような気持ちとなった。そして万葉集を英語に写しはじめた。

万葉集が、少しずつ、英語の詩となった。(B) 写しながらおどろくほど、抵抗もなく英語になった歌もあった。そしていくら努力してみても、英語の詩にはなかなかならない歌もあった。

英語の万葉集は、自分で日本語を書くようになる前につづった、ぼくのはじめての「創作」だった。

(リービ英雄『英語で読む万葉集』より)

[阿佐谷英語塾・解答例]

\* (A) は「日本語の作家になる」以外は、ほぼそのまま英語に訳せる。

\* (B) 「抵抗もなく」をどう言い換えるか。「写しながら」の前に「写しはじめた」とあり、その前には「写経生」という表現もあるが、日本語を英語に「移す」のであって、「転写、複写(copy)」ではないが、transcribe という語を知っている人はあまりいない。「いくら努力してみても、...にはなかなかならない」は、「いくら努力してみても、...にはならない」とは違う。「するのにたいへん苦労する」という意味である。no matter how hard I tried で表すのは少し無理がある。出題者がこれを意識しているとすれば、かなりの難問。

(A) Before starting my career as a writer in the Japanese language, I was a student of Japanese literature in the United States. In other words, before starting to write in Japanese, I was a reader of Japanese writing. When I was moved by what I read in Japanese, I sometimes translated it into English.

\* 下線部 → Before starting to write in Japanese, I studied Japanese literature in the United States.

(B) Some Japanese poems were surprisingly easy to translate into English. In contrast, I had to make a lot of effort to express others into English.

\* 下線部 → translate others into English

## 2015年 前期

次の文章を読み、下線部 (A)，(B) を英語に訳しなさい。

(A) 一言でいえば、自分という弱くて小さな存在を、世界という途方もなく大きいものにしなやかにつなぐ方法を探すのが、この本の目的である。そもそも本来はすべてのテクノロジーが、世界と自分をつなぐためにスタートしたはずである。リスボン大地震(1755年)以降の近代テクノロジーは、その目標達成のために、「大きなシステム」を組み上げようとした。

[中略]

二〇世紀前半の世界は、システムを大きくすることに血眼になっていた。(B) しかし、二〇世紀後半以降、「大きなシステム」「大きな建築」が人間を少しも幸せにしないということに、人々は少しずつ気づきはじめた。「大きなシステム」「大きな建築」は、人間を世界とつなぐどころか、むしろ人間と世界の間で割って入って、人間と世界とを切断し、人間をそのシステムの中に閉じ込めるということに、人々は気づきはじめたのである。

(隈研吾『小さな建築』より)

[阿佐谷英語塾・解答例]

\* (A) 「という」は、同格(言い換え)の or あるいはカンマだけでも表せる。「しなやかに」≒「柔軟に」

\* (B) 「大きなシステム」と「大きな建築」も言い換えと考えられる。

(A) In short, the purpose of this book is to search for flexible ways to connect oneself, (or) a weak and small existence, with the world, (or) a tremendously huge thing.

\* ways/a way/the way 日本語からは単複の区別はつかない。

(B) However, since the late 20th century, people have gradually begun to realize that "the big system" or "the big architecture" does not make human beings happy at all.

\* the big system 日本語からは特定・不特定、単複の区別はつかないので、「the + 単数」を用いる。

\* the big architecture 筆者は「建築」という言葉を単に個々の「建築物」を指すよりも広い意味で用いていると思われる。the big architecture が相応しい。

[阿佐谷英語塾・別解答例]

(A) In short, the aim of this book is to find a natural way to link us, weak and small beings, to the world, an enormously huge existence.

(A) ...to link the weak and small self to the enormously vast world.

(B) Nevertheless, since the latter half of the twentieth century, people have started to notice little by little that "the big system" or "the big architecture" cannot at all create human happiness.

[B予備校解答例1]

(A) In short, what I want to do in this book is to find a flexible way to connect this small weak existence of ours to the tremendously large world.

(B) However, since the late twentieth century, people have gradually begun to realize that "the large system" or "the large architecture" cannot make humans happy at all.



## 2016年 前期

次の文章を読み、下線部(A)，(B)を英語に訳しなさい。

(A) インターネットは無責任な発言やウソの情報が多いとして「うわさの巣窟(そうくつ)」と批判されることがある。しかし、インターネットのメディアとしての特性を考えると、この捉え方はそう簡単には賛成できない。

もちろん、ケータイやインターネットによって、うわさが変わりつつあることは確かだ。

たとえば、うわさの短命化である。「石油コンビナートの火災により、有害物質を含んだ雨が降る」といううわさが、首都圏を中心に東日本大震災当日、メールやツイッターなどを通じて爆発的に広まった。しかし、否定情報もすぐに流され、数日のうちに消え去った。ネット社会ではうわさが広まるのも早い、消えるのも早い。

インターネットでは、誰もが情報の受信者であると同時に発信者になることができる。ゆえに、(B) インターネットの利用が一般化するにつれ、これまでのマスメディアが中心であった情報の流れ方が変わり、それによって人間関係や社会の仕組み自体が変化していくだろう。いや、すでに変化したとも言われている。しかし、「誰もが情報の受発信者」という特徴は「もっとも古いメディア」であるうわさと同じである。だとすると、うわさにはこれからの社会を捉えるヒントが隠されているのではないか。(松田美佐『うわさとは何かーネットで変容する「最も古いメディア」』より一部変更)

### [阿佐谷英語塾・解答例]

\* (A) 「の巣窟」 = hotbed of ～ 「の温床」 → full of ～, filled with ～

「捉え方」 = 「考え方, 意見」

\* (B) 「～が中心であった」 → 「～が中心的な役割を果たしていた, 中心的な位置を占めていた」 「社会の仕組み」 = 「社会の構造, 組織・制度」

「マスメディア」 the mass media: (集合的に) 単数 or 複数扱い

(A) The Internet is sometimes criticized as (being) full of rumors, in other words, irresponsible comments or false information. However, considering the characteristics of the Internet as a medium, I cannot agree with this view so easily.

\* the characteristics of ～ (通常, 複数形) media: medium の複数形

comment: 可算 or 不可算 information: 不可算

(B) As the use of the Internet becomes more popular/widespread, the flow of information where the mass media has been playing a central/leading role (till now/so far) will change, which will change human relationships and social systems themselves.

### [阿佐谷英語塾・別解答例]

(A) We sometimes condemn the Internet as a "hotbed of rumors," which is filled with irresponsible comments or false information. However, ...

\* which is filled → because it is filled

(B) As more people use the Internet, the way of the information flow in which the mass media have occupied a dominant position till now will change. As a result, human relationships and the structure of society themselves will change.

[A 予備校解答例]

(A) The Internet has been condemned as a "nest of rumors" because of the large amount of irresponsible comment and false information found there. However, I cannot agree with that view when I consider the special media characteristics of the Internet.

(B) As the Internet becomes more widely used, the flow of information, which has up to now been under the control of the mass media, will change and there will be changes in personal relations and the structure of society as a whole.

[B 予備校解答例 1]

(A) The Internet is sometimes criticized as "a den of rumors," which is full of irresponsible remarks and false information. Considering its characteristics as a medium, however, this point of view is hard to agree with.

(B) As the Internet is more widely used, though mass media has been playing a central role so far, the existing way information prevails will change, and even human relationships and social systems themselves as well.

[C 予備校解答例]

(A) The Internet is sometimes criticized as "a hotbed of rumors" because it is filled with irresponsible opinions and false information. But I cannot bring myself to agree with this idea so easily, considering the characteristics of the Internet as a medium.

(B) As the use of the Internet becomes more (and more) popular, the flow of information in which the mass media has played a leading role will change, and as a result human relationships and the system of society themselves will also change.

## 2017年 前期

次の文章を読み、下線部(A)，(B)を英語に訳しなさい。

戦後の人たちは、することがいっぱいあったと思います。(A) もっと生活をよくしたいとか、病気をなくさなければ、貧困をなくさなければというのがあって、それ  
がんばれた。けれども、それを達成してしまったあとに生まれてきた人たちは、どう  
すればいいかわからない。物はいっぱいあるし、ねだれば親は金をくれる。住むところ  
もある。大学まですねかじりできるし、遊びもいっぱいある。恋人もいる、車もあ  
る。「で、何をしたらいいの」。そういう若者たちの数が増えてきた。

(B) 彼らこそが、生きる意味の問いにもっとも直面しているんです。人間は何のため  
に生きているのかという問いは、哲学の出発点でもあるし、宗教の出発点でもあり  
ます。

(森岡正博『生命学をひらく』より)

生命学をひらく(森岡正博)トランスビュー(2015.7.10)

### [阿佐谷英語塾・解答例]

\* (A) 主語に当たる「戦後の人たち」とは何か? これを日本語で簡潔に説明することは至難の技である。したがって英語に訳すことも至難の技である。

ただし、これを those people で受けてしまえば、(A)，(B)共に、例年よりも平易である。入試の和文英訳はこのくらいの難度で十分ではないかと思われるが、これだと易しすぎて(?) 差がつかないのだろうか。

(A) Those people were able to work hard because they desired to improve their lives, get rid of diseases, overcome poverty, and so on. However, those who were born after the achievement of these goals do not know what they should do.

\* after the achievement of these goals → after these goals were achieved →  
after these problems were solved

(B) It is these young people that, in the truest sense, face the question of the meaning of life. The question (of) what human beings are living for is the starting point of both philosophy and religion.

\* in the truest sense → in the true sense

\* 出典に記されている 2015.7.10 は 2005.7.10 の誤りである。

著者の森岡正博氏は『草食系男子の恋愛学』(2008)でお馴染みだが、下線部(A)と(B)の間に述べられていることは、バブル期の若者像ではないだろうか。2005年の時点でも、すでに現実とずれているように思われる。入試の英作文としては良問だが、平均的な受験生の実感とはほど遠い内容である。

### [A予備校解答例]

(A) They worked hard because they had a lot of difficulties, and wanted to improve their standard of living and overcome diseases and poverty. However, people who were born after these things were achieved don't know what to do.

(B) It is they who are most directly facing the question of the meaning of life. This question of the purpose of life is the starting point not only of philosophy but also of religion.



[B 予備校解答例 1]

(A) They were all the more motivated because, for example, they wanted to make life more comfortable and get rid of diseases and poverty. Those born when there is little left to be achieved, however, don't know what to do.

(B) No one faces the problem of the meaning of life more drastically than they do. The problem of what we humans are living for is also where both philosophy and religion begin.

[C 予備校解答例]

(A) They worked hard because they wanted to improve their living standard, had to overcome illnesses and had to eliminate poverty. But those who were born after these objectives were achieved found themselves wondering what to do.

(B) It is these young people who are most urgently faced with the question of the meaning of life. The question of why humans live is the starting point of not only philosophy but also religion.

## 2018年 前期

次の文章を読み、下線部(A)，(B)を英語に訳しなさい。

日本の若者たちが外国旅行をしなくなったと言われて久しい。それもあって、私のような者にまで、もっと外国を旅せよという「檄(げき)」を飛ばしてもらえないかといった依頼が届くようになった。だが、申し訳ないけれど、そうした依頼はすべて断ることにしている。

(A) ひとつには、私も若いとき、年長者の偉そうな「叱咤激励」が鬱陶しいものと思っていた。だから自分が齢を取っても、絶対に若者たちに対するメッセージなどを発しないようにしようと心に決めたということがある。

(B) もうひとつ、旅への関心にはさまざまな段階があると思えるのだ。近いところから、少しずつ遠いところに関心が向かっていくというのも珍しいことではない。たとえ、いまは日本国内に留まっても、何かのきっかけがありさえすれば、いつか異国への関心が芽生えるだろう。(沢木耕太郎「絵馬の向こう側」より 一部変更)

### [阿佐谷英語塾・解答例]

(A) One reason is that when I was young, I made up my mind never to give any advice to young people when I got old because I also felt older adults' arrogant "instructions" annoying.

\* 「檄(げき)」と「叱咤激励」と「メッセージ」は言い換えと考えられる。

「檄」は大衆に行動を促す文書「檄文」の意味だが、「励ますこと」の意味にも使われる。"message" は "underlying theme or idea" の意味に用いられるので、明示的な「叱咤激励」と矛盾する。可算名詞の instruction は「指示、指図」の意味。

(B) The other [Another] is that I think our interest in traveling includes many stages. It is not uncommon for the interest to start from nearby places and then gradually turns to distant ones [places].

\* この二つ以外にも理由がある場合は another を用いる。\* 下線部表現訂正。

### [A 予備校解答例]

(A) One reason for this is that I was determined never to give any advice to young people when I got old, because I myself felt irritated by old people's bossy lessons when I was young.

(B) Another is that I think there are several stages when it comes to a person's interest in traveling. Therefore, it is not rare for people to want to travel to places that are near to their home at first, but gradually they start to take an interest in visiting places that are further away.

### [B 予備校解答例 1]

(A) This is partly because when young, I myself found arrogant "scolding and encouragement" from elders annoying, so I made up my mind never to make any suggestions to young people when I became older.

(B) Moreover, this is partly because I think they get more interested in traveling through several steps. I mean it's often the case that at first, they pay attention to only nearby places, but gradually they begin to turn to more distant places.

[B 予備校解答例 2]

(A) One reason is that I also disliked "being scolded and encouraged" boastfully by adults when I was young, and, therefore, I have decided never to appeal to the young in the same way after becoming an adult.

(B) The other reason is that there seem to be several stages in which we develop our interest in traveling. In short, as for travel destinations, our interest tends to shift from nearby places, and then gradually to more faraway places.

[C 予備校解答例]

(A) For one thing, as a young person, I found it irritating when elderly people condescendingly "advised" us to do this or that. That led me to decide I wouldn't try to influence young people when I grew older.

(B) For another, I think our interest in travel has many stages. It is not unusual that it changes little by little from nearby places to distant places.

## 2019年 前期

次の文章を読み、下線部(A)，(B)を英語に訳しなさい。

人間には、グライダー能力と飛行機能力とがある。(A) 受動的に知識を得るのが前者、自分でものごとを発明、発見するのが後者である。両者はひとりの人間の中に同居している。グライダー能力をまったく欠いては、基本的知識すら習得できない。何も知らないで、独力で飛ぼうとすれば、どんな事故になるかわからない。

しかし、現実には、グライダー能力が圧倒的で、飛行機能力はまるでなし、という“優秀な”人間がたくさんいることもたしかで、しかも、そういう人も“翔べる”という評価を受けているのである。

学校はグライダー人間をつくるには適しているが、飛行機人間を育てる努力はほんのすこししかしていない。

(中略)

指導者がいて、目標がはっきりしているところではグライダー能力が高く評価されるけれども、新しい文化の創造には飛行機能力が不可欠である。それを学校教育はむしろ抑圧してきた。急にそれをのほそとすれば、さまざまな困難がともなう。

他方、現代は情報の社会である。グライダー人間をすっかりやめてしまうわけにも行かない。それなら、グライダーにエンジンを搭載するにはどうしたらいいのか。学校も社会もそれを考える必要がある。

(中略)

(B) グライダー専門では安心してられないのは、コンピューターという飛び抜けて優秀なグライダー能力のもち主があらわれたからである。自分で翔べない人間はコンピューターに仕事をうばわれる。

(外山滋比古『思考の整理学』より)

(注) グライダー glider

[阿佐谷英語塾・解答例]

\* 30年以上前に書かれ、230万部を越すベストセラーからの引用だが、この箇所は、「グライダー」対「飛行機」という比喻自体が、あまり適切でないために、それほど説得力がない。ただし、本書全体の内容は一読の価値がある。

\* (A)は平易。(B)のグライダー「専門」は当然、言い換えが必要だが、グライダーに注がついていることから、glider はそのまま使ってよいようだ。「自分で翔べない」は「自分では飛び上がれない」という意味に解するべきである。

(A) The former is the ability to acquire knowledge passively, and the latter is the ability to invent or discover something on one's own. Both of these (abilities) reside [exist] in the same person.

(B) People (who are) just compared to gliders, not airplanes, cannot be [feel] at ease because computers, (which are) far more excellent gliders than humans, have appeared. Those who cannot soar [fly] by themselves will have their jobs taken away by them.

[A予備校解答例1]

(A) The former means that we can acquire knowledge passively, and the latter means that we can invent or discover things by ourselves. Human beings have the capacity for both.

(B) Today people who can only act as a "glider" can't help feeling somewhat uneasy because of the appearance of the computer, which is an extremely competent "glider". People who can't fly by themselves are sure to be robbed of their jobs by computers.

[A 予備校解答例 2]

(A) The former is the ability to acquire knowledge passively, while the latter is the ability to create or discover something by oneself. Both of these abilities lie in each of us.

(B) You can no longer be engaged only in acquiring a lot of knowledge, because computers have emerged, and they have an incredibly great ability to acquire knowledge. If you don't have the ability to create anything, you'll be completely replaced by them.

[B 予備校解答例 1]

(A) The former is our ability to gain knowledge passively, while the latter is our ability to invent or discover something new on our own. Both abilities can be found in each of us.

(B) It is because of the appearance of an exceptionally smart glider called computer that we can't be satisfied any longer just because we do glide. Those unable to fly on their own will be robbed of their jobs by computers.

[B 予備校解答例 2]

(A) The former allows us to acquire knowledge in a passive way, while the latter to invent or discover something new for ourselves. Each of us has both abilities.

(B) Due to the appearance of a computer, that is, an incredibly excellent glider, we can no longer be confident just because we can glide. If we can't fly for ourselves, computers will take our place.

[C 予備校解答例]

(A) The former is the ability to gain knowledge passively, and the latter is the ability to invent and discover things by oneself. Both co-exist within the same single person.

(B) It is because a being called the computer with an extremely brilliant glider ability has appeared that you won't be able to feel at ease if you have only a simple glider ability. Those who cannot fly on their own will have their jobs taken away by computers.

## 2020年 前期

次の文章を読み、下線部(A)，(B)を英語に訳しなさい。

私たちは、どこか純粋に限界というものに挑戦したいという願望がある。もし、人間の全細胞数という未知の<知>があるのであれば、何とかしてそれを知りたい。知の限界があるのであれば、それを乗り越えたい。そんな願望は、何としてでも10メートルで10秒を切りたいという欲求とどこかで通じていないだろうか。多くの人たちが、誰が10秒の壁を破れるかにわくわくしてきたが、10秒を0.01秒でも切ることが、いったい何の役に立つのか、そんな問いを発する人は少なかったはずである。

(A) 誰もまだ到達したことの無い未知の世界を究めてみたい、美術、音楽などの芸術の世界から芸能の世界まで、そんな純粋な欲求が「文化」を支えている。スポーツを含めて文化というものが、何の役に立つかという観点から論じられることはまずないと言ってもいいだろう。

(B) サイエンティストと呼ばれる一群の人々は、この知の限界に挑戦することを楽しむ人々である。その成果だけでなく、知の限界への挑戦のプロセスそのものを含めて、それが「文化」なのだ。「文化」には役に立つ、立たないの区別は意味を持たない。役に立たなくとも、そんな「知りたいという欲求」を「文化」として支援してゆくシステムが必須である。

(永田和宏「<知>の限界を楽しむ心」『京都新聞』2017年10月15日より)

※筆者は冶金学、細胞生物学の専門家であると同時に著名な歌人でもあり、大学生向けに書かれた『知の体力』の著者である。

### [阿佐谷英語塾・解答例]

\* (A) 「究めてみたい」であって「極めてみたい」ではないことに注意。(B)の「知」を(A)の「未知の世界」との対比で knowledge とするが、intelligence も可。「挑戦する」は challenge ではないことに注意。

(A) Such a pure desire to pursue an unknown world no one has ever reached supports "culture," ranging from the fine arts and music to performing arts.

\* ranging from the fine arts and music to performing arts

→ from arts and music to entertainment

(B) A group of people called scientists are those who enjoy trying to go beyond this limit of knowledge. Not only the results of doing so but also the very process of it is "culture." It is meaningless to distinguish between useful and useless "culture."

### [A予備校解答例1]

(A) From the world of art that includes painting and music to that of performing arts, a pure search for some truth no one has ever found is the basis of our whole "culture".

(B) The group of people called "scientists" are those who can enjoy challenging the limits of knowledge. "Culture" includes not only the results but also the process of trying to extend the boundaries of the knowledge human beings can acquire. Regarding "culture," deciding whether it is useful or not is meaningless.



[A 予備校解答例 2]

(A) "Culture," ranging from art like fine arts or music to performing arts, is supported by the genuine desire to get to an unknown world which no one has yet reached.

(B) The group of people called "scientists" are those who really enjoy breaking though those limits of knowledge. "Culture" contains not only the fruits but also the process itself of seeking for that breakthrough. When it comes to "culture," it makes no sense to distinguish what is useful from what is not.

\*though は through の誤記と思われる

[B 予備校解答例 1]

(A) Whether it is the arts such as fine art and music or entertainment, any "culture" is based on such a genuine desire as to fully explore the unknown world nobody has set foot in.

(B) A group of people called scientists are those who enjoy trying to overcome such boundaries of intelligence. Not only the achievements but also the process of breaking through the boundaries itself belongs to "culture." It makes no sense to draw a line between useful and useless "culture."

[B 予備校解答例 2]

(A) This genuine desire to conquer the unknown territory no one has explored is the foundation of any "culture," from the arts such as fine art and music to entertainment.

(B) A group of people called scientists are those who feel pleasure in struggling to go beyond the limit of their intelligence. "Culture" means not only the accomplishments but also the process itself of their efforts to go beyond the limit of their knowledge. It is meaningless to argue whether some "culture" is useful or not.

[C 予備校解答例]

(A) "Culture" ranging from the world of fine arts and music to the world of public entertainment is supported by the pure desire to explore an unknown world nobody has ever reached.

(B) A group of people called "scientists" are people who enjoy trying to go beyond this limit of human intelligence. "Culture" is not only the fruits stemming from this challenge, but also the very process of this challenge. It makes no sense to ask whether "culture" is useful or not.